

ひきこもりサポーター養成講座(応用研修)

補助予定額
500,000円

補助事業の背景と目的

奈良県内・奈良市内においても、「ひきこもり」の問題は長期化・高齢化しています。しかし、ひきこもっている人の支援に不可欠な家族支援と訪問支援ができる人材は慢性的に不足しています。その様な状況を転換すべく、対話による支援を実施できる幅広い人材を養成し、ひきこもりの長期化を防止することを目的としました。

補助事業の実施内容

全3回の講座は第1回「居場所について」、第2回は「家族療法」、第3回「家族療法の実際と実習前オリエンテーション」と展開し、その後「居場所実習」、「傾聴実習」、「来所支援」、「訪問支援」を取り入れ、対話による支援を得るために集中セミナーを開催しました。



▲斎藤 環先生 集中セミナーの講義

補助事業の成果と今後の活動に向けて

今回は「応用研修」ということもあり、行政機関、医療機関、福祉機関、教育機関、様々な支援団体との協力関係を構築することができました。今後は生きづらさを抱える方の「居場所」運営に重点を置き、サポートする側のスキルアップを目指す研修制度を充実させながら活動を展開します。



▲斎藤 環先生 集中セミナーのロールプレイングの様子

参加者
からの

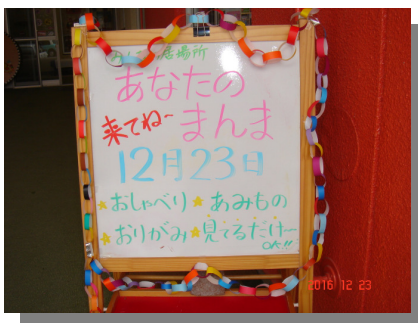
ひとこと

日本ではまだ未確立な対話による支援法である「オープンダイアログ」をわかりやすく学ぶことができました。これから自分の生活にも取り入れることができる方法であることを実感しました。

団体名 ボランティア団体「ハートハース」

所在地 奈良市

活動の様子
(居場所の
案内版)



事業の活動地域 奈良市及び奈良県全域

活動テーマ ⑧ ⑨ ⑩ ⑬ ⑮

【団体の設立経緯・目的】

1994年奈良YMCAに開設された「不登校生のための心のフリースクール」の活動をサポートするために設立されました。

【団体の主な活動の内容】

①不登校生のための「心のフリースクール」の活動のサポート②「子育てトーク21」の開催③新聞の発行